

## 会 議 要 旨 書

|   |  |
|---|--|
| 会議名   | 第 21 期三鷹市立図書館協議会 第 12 回定例会                                       |
| 日 時   | 令和 4 年 11 月 17 日 (木) 午後 2 時                                      |
| 場 所   | 三鷹市立三鷹図書館 (本館) 第 1 集会室   |
| 出席委員<br>(10 人)  | 山下政一 小谷奈保子 倉田清子 間部豊<br>大塚敦子 松本直樹 松田秀穂 土屋菜々<br>横山和男 梅林愛子 (敬称略)    |
| 欠席委員<br>(2 人)   | 福島健明 並木茂男  |
| 行政職員<br>(5 人)   | 三鷹市立三鷹図書館館長 大地好行 図書サービス係長 池上真理子<br>管理係長 榛澤孝 管理係主任 山崎肇 管理係主事 岩崎祐美 |
| 会議の公開・<br>非公開   | 公開   |
| 傍聴人数  | 1 人  |
| <p><b>【議事】</b></p> <p>1 前回の協議内容の確認について<br/>修正あり。</p> <p>2 行政報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大地館長 配付資料「図書館協議会行政実績・予定報告 (10 月 20 日～12 月 31 日)」に沿って説明</li> <li>・A 委員 ツイッターを始めたというのがフォロワーは何名か。</li> <li>・池上図書サービス係長 56 名である。</li> <li>・B 委員 ツイートの更新は手続きが決まっているか。</li> <li>・大地館長 図書館長か図書サービス係長が確認したうえで更新している。</li> <li>・B 委員 ボランティアスキルアップ講座の講師の方はどのような方か。</li> <li>・大地館長 外部の専門家に依頼した。</li> <li>・B 委員 年末年始休館中にブックポストを閉鎖するとあるが貸出し期限を延長するのか。</li> <li>・大地館長 休館期間中に返却期限は設定していない。</li> <li>・B 委員 図書館フェスタの参加者は例年に比べるとどうか。</li> <li>・大地館長 約 1,600 名が参加された。この時期の土曜日利用者は 1,000 人程度なのでそれと比べると 600 名程多かった。</li> <li>・B 委員 1,600 名は参加者数か。</li> <li>・大地館長 来館者数である。イベントそのものの参加者数を把握するのは難しい。</li> <li>・C 委員 屋外のイベントに参加し、入館しない方もいる。</li> <li>・D 委員 図書館が J-アラートの緊急一時避難施設に指定されたが、災害時の避難所であれば備蓄もあるが、三鷹図書館は災害時の避難所に該当するのか。</li> </ul> |  |

- ・大地館長 災害時の避難所ではなくミサイルが飛んできた時の一時退避所であり、備蓄はない。

### 3 今期の提言にかかる検討について

蔵書の観点から利用を広げるか検討するにあたり前回の内容を確認

- (1) 来館者自体には大きな変化はないが、市民全体に利用が広がっていない
- (2) 利用を増やすための手段として新しい資料は有効である
- (3) 分野・形態・価格にもそれぞれ特徴が見られた
- (4) 書架の作り方について古い本は借りられなくなるので除籍し、また、図書を見やすくする工夫をする
- (5) 限られた予算の中で出版数に対するカバー率をアップすると予約者へ図書を提供するのに時間がかかる問題をどうするか
- (6) コレクションからコネクションへ

### 4 ワークショップ

3つのグループに分け議論を行った。

#### (1) B委員・E委員・F委員グループ

社会教育会館や三鷹ネットワーク大学、コミュニティセンターで行われている事業と差別化を図る必要がある。具体的な案としては下記のとおり。

- ・ICT（児童へのプログラミング教育、映像や音楽、写真などを編集できるICTラボ、三鷹市が持っているオープンデータアーカイブ、オープンデータを活用したシビックテック）
- ・学ぶ（宿題支援、八王子市の千人塾、考えるということ学びをする、マネーセミナー、中高生や大学生、社会人向けのライティングセミナー）
- ・読む（詩や短歌の朗読会、講師を招いての読書会、デジタルアーカイブを活用し古文書を読む）
- ・カフェ（外国人を招いてお茶を飲みながらの日本語を学ぶランゲージカフェ、カードゲームを楽しめるコーナーを設ける）
- ・その他（Wikiペディアタウン、個人蔵書のデジタル化支援）

#### (2) C委員・G委員・H委員グループ

メンバーがそれぞれ具体案を挙げる中でカテゴリー付けを行ってきた。具体的な案としては下記のとおり。

- ・本そのものを使うイベント（読書会、ひまわり号のステーションでの小さなおはなし会や読書会、子ども向けに希望すれば本を読んでもくれる職員やボランティア、読書犬が定期的におり読み聞かせを出来るようなスペース、本を活用したライティングワークショップ）
- ・芸術文科系（三鷹市芸術文化協会との短歌俳句の会やコンサート等といったコラボイベント、図書館の庭を活用した演奏会、生け花等の展示場所）
- ・図書館の庭の活用（庭の開放デーを作る、朝ヨガの実施、トランポリンの設置）
- ・ニーズに応える学びのサポート（学習支援、全市民向け動画編集レクチャー）
- ・教養としての学び（三鷹の遺跡巡り、三鷹の古地図探求セミナー）

・図書館のことをもっと知るためのイベント（図書館の庭木を知る会）  
これらを行うには図書館に専任のボランティアコーディネーターが必要である。

### （3）A委員・D委員・I委員・J委員グループ

場としての図書館を活用しながら支援するという面から検討。具体的な案としては下記のとおり。

- ・リカレント教育（大人向けのリカレント教育、就業プログラム、ITスキルプログラミング、インスタ講座、動画編集講座、子どもの創作活動を支援するプログラム、活発な議論を行えるインフォメーションコモンズを設ける）
- ・コミュニティ（ゆるいコミュニティを好む人向けのコミュニティガーデン）
- ・大人向け講座（中高年向けの様々なライフプラン講座養講座）
- ・図書館らしいもの（大人向け読書会、大人向けブックトーク、ビブリオバトル）
- ・図書館のイベント的なもの（ダンスや音楽等の趣味活動を発表出来る場所の提供、夜間図書館を開けてのキャンプ）

これらを行うにはコーディネーターが必要である。

- ・B委員 ワークショップで出た案をどのようにまとめていくかは次回検討する。

## 5 視察について

新設した図書館より既存館の改修で三鷹図書館と異なったアプローチをしている図書館の方が参考になるという意見を踏まえ下記のとおり視察場所を決定した。

日時 令和5年2月16日

視察先 杉並区立中央図書館

## 6 その他

次回は令和5年1月19日（木）午後2時から三鷹図書館第一集会室で開催